

環境厚生常任委員会

日 時 平成27年10月19日(月)

午前10時00分 ~

場 所 第1委員会室

1 開 議

2 案 件

(1) 病院事業について

(2) 子ども議会での質問・意見への対応について

3 その他

亀岡市立病院改革プランの実施状況【経営指標】

項 目		平成 21 年度				平成 22 年度				平成 23 年度			
		目 標	実 績	目標と実績の比較		目 標	実 績	目標と実績の比較		目 標	実 績	目標と実績の比較	
経常収支比率 (%)		95.1	96.4	1.3	○	97.7	101.5	3.8	○	100.4	102.1	1.7	○
経常損益 (百万円)		▲ 98	▲ 76	22	○	▲ 47	32	79	○	8	48	40	○
医業収支比率 (%)		87.3	86.6	▲ 0.7	▲	90.8	92.3	1.5	○	94.0	90.7	▲ 3.3	▲
職員給与比率 (%)		62.3	60.7	1.6	○	61.3	56.8	4.5	○	60.0	59.9	0.1	○
病床利用率 (%)		76.9	74.1	▲ 2.8	▲	79.9	78.9	▲ 1.0	▲	81.9	78.0	▲ 3.9	▲
入 院	年間患者数 (人)	28,080	27,062	▲ 1,018	▲	29,165	28,803	▲ 362	▲	29,977	28,566	▲ 1,411	▲
	1日平均患者数(人)	76.9	74.1	▲ 2.8	▲	79.9	78.9	▲ 1.0	▲	81.9	78.0	▲ 3.9	▲
	入院収益(百万円)	974	983	9	○	1,038	1,121	83	○	1,094	1,121	27	○
	1人1日当たり診療単価(円)	34,699	36,337	1,638	○	35,580	38,904	3,324	○	36,500	39,258	2,758	○
外 来	年間患者数 (人)	66,686	69,195	2,509	○	66,686	71,855	5,169	○	67,764	72,733	4,969	○
	1日平均患者数(人)	272.2	285.9	13.7	○	272.2	294.5	22.3	○	276.6	298.1	21.5	○
	外来収益(百万円)	446	495	49	○	452	552	100	○	468	576	108	○
	1人1日当たり診療単価(円)	6,683	7,149	466	○	6,773	7,681	908	○	6,909	7,918	1,009	○

(注) 目標と実績との比較欄の記号 ○は目標を上回ったもの ▲は目標を下回ったもの

亀岡市立病院改革プランの主な経営指標〔実績〕

(平成21年度～平成25年度)

項 目	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	備 考
経常収支比率 (%)	96.4	101.5	102.1	98.5	99.5	経常収益／経常費用×100
経常損益 (百万円)	▲ 76	32	48	▲ 33	▲ 11	経常収益－経常費用
医業収支比率 (%)	86.6	92.3	90.7	86.1	87.4	医業収益／医業費用×100
職員給与比率 (%)	60.7	56.8	59.9	67.1	63.7	職員給与費／医業収益×100
病床利用率 (%)	74.1	78.9	78.0	73.6	75.5	年延入院患者数／年延病床数×100

入 院	年間患者数 (人)	27,062	28,803	28,566	26,852	27,574	
	1日平均患者数(人)	74.1	78.9	78.0	73.6	75.5	
	入院収益(百万円)	983	1,121	1,121	986	1,043	
	1人1日当たり診療単価(円)	36,337	38,904	39,258	36,717	37,815	入院収益／年間患者数

外 来 (新集計)	年間患者数 (人)	69,195	71,855	72,733	71,756	68,959	
	1日平均患者数(人)	285.9	294.5	298.1	292.9	282.6	
	外来収益(百万円)	495	552	576	556	608	
	1人1日当たり診療単価(円)	7,149	7,681	7,918	7,752	8,812	外来収益／年間患者数

外 来 (旧集計)	年間患者数 (人)	62,553	65,256	65,829			
	1日平均患者数(人)	258.5	267.4	269.8			
	外来収益(百万円)	495	552	576			
	1人1日当たり診療単価(円)	7,909	8,458	8,750			外来収益／年間患者数

亀岡市立病院改革プランの総括について

1 経営の効率化について（平成 21 年度～平成 23 年度）

経営の効率化については、「良質な医療の提供と患者サービスの向上」「地域医療機関との連携と情報提供」「効率的な病院経営」「病院職員の意識改革」の 4 つの視点から、「主な経営指標に係る数値目標」の達成及び「平成 23 年度での経常損益の黒字化」の達成に向けて、経営の効率化の取り組みを進めてきました。

経営効率化の最大目標として掲げてきました「経常損益の黒字化」については、平成 22 年度決算及び平成 23 年度決算において目標を達成することができました。

また、「主要な経営指標に係る数値目標」における未達成項目については、常勤医師が不足していることが主たる要因であるため、経営の最大課題である常勤医師の確保については今後とも鋭意努めるものとします。

①経営指標について

経常収支比率		達成
職員給与費対医業収支比率		達成
病床利用率		未達成
医業収支比率		未達成
1 日平均患者数	入院	未達成
	外来	達成
診療単価	入院	達成
	外来	達成

②良質な医療の提供と患者サービスの向上について

- ・京都府立医科大学からの医師の派遣を受け、急性期医療を担ってきた。
- ・人間ドック、乳がん検診、各種予防接種を実施し、市民の健康増進の支援を行ってきた。
- ・NST や栄養指導、リハビリテーション、薬剤管理指導等患者ニーズに合わせたチーム医療を行ってきた。
- ・医療職を中心とした教育研修の充実と院内勉強会を開催してきた。
- ・最新式の医療機器の導入により、的確な診断に努めてきた。
- ・クレジットカード支払いの導入。
- ・敷地内全面禁煙の実施。
- ・電子カルテシステムの導入。
- ・地域医療機関との連携の強化。
- ・広報活動の充実を図る。
- ・病診連携懇話会、市民健康教室の開催。

2 再編・ネットワーク化について（平成 21 年度～平成 25 年度）

再編・ネットワーク化については、都道府県が主導するものであるという観点から、平成 20 年 3 月に策定されました「京都府保健医療計画」において、南丹医療圏における公立病院の再編・ネットワーク化に関しては言及されておらず、その後の平成 25 年度までの間においても、京都府からの指針等が示されていないため、当初の基本方針どおり現行の運営体制を堅持してきたものであります。

3 経営形態の見直しについて（平成 21 年度～平成 25 年度）

経営形態の見直しについては、多くの自治体病院が地方公営企業法の一部適用であるという状況にあって、亀岡市立病院は他の自治体病院に先駆けて開院当初から地方公営企業法の全部適用による経営形態を既に採用していました。病院事業管理者の判断による弾力的な病院経営が可能である利点を十分活用しながら現行の経営形態を堅持してきたものであります。

バランススコアカード分析【病院版】

区分	戦略目標	業績評価指数 (KPI)	定義	26年度		27年度		28年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
顧客の視点	患者サービス向上のための取組の充実	患者満足度	〇入院患者を対象とした、次の質問項目に対する肯定の割合「当院の満足度」とても良い+良いの％を表示	80		80		80	
	質の高い医療の提供	在宅復帰率	在宅患者数 入院患者数 × 100 (%)	実数のみ		未定		未定	
	救急医療への対応	救急時間外患者受入数	受入数 2500 × 100 (%) 目標:2500件/年 (H25実績)	100		103		105	
	医療連携等の推進	紹介率	(紹介患者数+救急搬入患者数) 初診患者数-時間外6歳未満初診患者数 × 100 (%)	25		30		36	
	情報発信の推進	情報発信の推進	広報紙発行回数	実数のみ		実数のみ		実数のみ	
		市民公開講座	市民公開実施数 市民公開講座目標数 × 100 (%) 目標数:講座2回/年	100		100		100	
財務の視点	経営管理の取組	総収支比率	総収益合計 総費用合計 × 100 (%)	100		103		105	
		医業収支比率	医業収益 医業費用 × 100 (%)	95		98		97	
		人件費率	給与費 医業収益 × 100 (%)	65		64		63	
		1日平均外来患者数	延外来患者数 外来診療日数 (日)	320		320		320	
	経営の効率及び経営分析力の向上	病床利用率	延入院患者数 実稼働病床数 × 100 (%)	80		83		85	
		平均在院日数	その期間の入院患者延べ数 (期間の新入院患者数+期間の退院患者数)-2 (日)	20		20		20	
		後発品薬品採用率	後発品薬品採用数 院内医薬品採用数 × 100 (%)	10.0		10.0		10.0	
		減点率	減点金額 医療収益 × 100 (%)	2.8		2.5		2.3	
内部プロセスの視点	医療安全管理対策の充実強化	医療安全(レベル3以上発生率)	レベル3以上発生件数 (全インシデント+アクシデント発生件数) × 100 (%)	5.0		4.8		4.6	

1

バランススコアカード分析【部門版】

区分	戦略目標	業績評価指数 (KPI)	定義	26年度		27年度		28年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
学習と成長の視点 (安定的かつ継続的な医療の確保)	外来受付患者数 対H23年度比	内科	総数 今年度患者数 (H23)年度患者数 × 100 (%) H23 : 30,509人	100		103		103	
			内科 今年度患者数 (H23)年度患者数 × 100 (%) H23 : 12,458人	100		103		103	
			循環器内科 今年度患者数 (H23)年度患者数 × 100 (%) H23 : 7,973人	100		103		103	
			消化器内科 今年度患者数 (H23)年度患者数 × 100 (%) H23 : 10,078人	100		103		103	
		神経内科	今年度患者数 (H23)年度患者数 × 100 (%) H23 : 533人	100		103		103	
		小児科	今年度患者数 (H23)年度患者数 × 100 (%) H23 : 5,339人	100		103		103	
		外科	今年度患者数 (H23)年度患者数 × 100 (%) H23 : 7,430人	100		103		103	
		整形外科	今年度患者数 (H23)年度患者数 × 100 (%) H23 : 19,297人	100		103		103	
		皮膚科	今年度患者数 (H23)年度患者数 × 100 (%) H23 : 2,792人	100		103		103	
		泌尿器科	今年度患者数 (H23)年度患者数 × 100 (%) H23 : 1,044人	100		103		103	
		眼科	今年度患者数 (H23)年度患者数 × 100 (%) H23 : 4,275人	100		103		103	
		麻酔科	今年度患者数 (H23)年度患者数 × 100 (%) H23 : 1,514人	100		103		103	
		糖尿病内科	今年度患者数 (H25)年度患者数 × 100 (%) H25 : 1,853人	100		103		103	
		総計	今年度患者数 (H23)年度患者数 × 100 (%) H23 : 74,586人	100		103		103	

2

バランススコアカード分析【部門版】

区分	戦略目標	業績評価指数 (KPI)	定義	26年度		27年度		28年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
学習と成長 の視点 (安定的かつ 継続的な医 療の確保)	入院患者数 対H23年度比	内科	総数 $\frac{\text{今年度患者数}}{(\text{H23})\text{年度患者数}} \times 100 (\%)$ H23 : 9,541人	100		103		103	
			内科 $\frac{\text{今年度患者数}}{(\text{H23})\text{年度患者数}} \times 100 (\%)$ H23 : 5,944人	100		103		103	
			消化器内科 $\frac{\text{今年度患者数}}{(\text{H23})\text{年度患者数}} \times 100 (\%)$ H23 : 3,597人	100		103		103	
		小児科	$\frac{\text{今年度患者数}}{(\text{H23})\text{年度患者数}} \times 100 (\%)$ H23 : 53人	100		103		103	
		外科	$\frac{\text{今年度患者数}}{(\text{H23})\text{年度患者数}} \times 100 (\%)$ H23 : 6,152人	100		103		103	
		整形外科	$\frac{\text{今年度患者数}}{(\text{H23})\text{年度患者数}} \times 100 (\%)$ H23 : 8,915人	100		103		103	
		眼科	$\frac{\text{今年度患者数}}{(\text{H23})\text{年度患者数}} \times 100 (\%)$ H23 : 215人	100		103		103	
		麻酔科	$\frac{\text{今年度患者数}}{(\text{H23})\text{年度患者数}} \times 100 (\%)$ H23 : 30人	100		103		103	
		糖尿病内科	$\frac{\text{今年度患者数}}{(\text{H25})\text{年度患者数}} \times 100 (\%)$ H25 : 1,872人	100		103		103	
	内視鏡	内視鏡検査数 対H23年度比	上部 $\frac{\text{今年度患者数}}{(\text{H23})\text{年度患者数}} \times 100 (\%)$ H23 : 1,533人	100		103		103	
			下部 $\frac{\text{今年度患者数}}{(\text{H23})\text{年度患者数}} \times 100 (\%)$ H23 : 631人	100		103		103	
	薬剤科	薬剤管理指導件数		実数のみ		未定		未定	
		処方箋総発行枚数対H23年度比 $\frac{\text{今年度患者数}}{(\text{H23})\text{年度患者数}} \times 100 (\%)$ H23 : 53,720枚		100		103		105	
		学会発表+研修会参加等		実数のみ		実数のみ		実数のみ	

3

バランススコアカード分析【部門版】

区分	戦略目標	業績評価指数 (KPI)	定義	26年度		27年度		28年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
学習と成長 の視点 (安定的かつ 継続的な医 療の確保)	栄養科	栄養指導件数対H23年度比	$\frac{\text{今年度患者数}}{(\text{H23})\text{年度患者数}} \times 100 (\%)$ H23 : 205件	100		103		105	
		学会発表+研修会参加等	研修会・学会等参加数(発表数)	実数のみ		実数のみ		実数のみ	
	臨床検査科	検体検査総点数対H23年度比	$\frac{\text{今年度実施数}}{(\text{H23})\text{年度実施数}} \times 100 (\%)$ H23 : 8,984,867点 検体検査管理加算は含まない	100		103		105	
		生理検査総点数対H23年度比	$\frac{\text{今年度実施数}}{(\text{H23})\text{年度実施数}} \times 100 (\%)$ H23 : 2,626,562点	100		103		105	
		生理/検体比率	$\frac{\text{総生理検査実施点数}}{\text{総検体検査実施点数}}$ (比)	実数のみ		実数のみ		実数のみ	
		学会発表+研修会参加等	研修会・学会等参加数(発表数)	実数のみ		実数のみ		実数のみ	
	リハビリテーション科	総点数対H23年度比	$\frac{\text{今年度実施数}}{(\text{H23})\text{年度実施数}} \times 100 (\%)$ H23 : 2,555,340点	100		103		105	
		運動器+脳血管リハ実施単位数	$\frac{\text{今年度実施数}}{\text{目標実施数}} \times 100 (\%)$ 目標 : 12,960点 (平成26年度)	100		103		105	
		学会発表+研修会参加等	研修会・学会等参加数(発表数)	実数のみ		実数のみ		実数のみ	
	放射線科	CT件数対H23年度比	$\frac{\text{今年度実施数}}{(\text{H23})\text{年度実施数}} \times 100 (\%)$ H23 : 2,820件	100		103		105	
		MRI件数対H23年度比	$\frac{\text{今年度実施数}}{(\text{H23})\text{年度実施数}} \times 100 (\%)$ H23 : 2,362件	100		103		105	
		全モダリティ総件数H23年度比	$\frac{\text{今年度実施数}}{(\text{H23})\text{年度実施数}} \times 100 (\%)$ H23 : 18,205件	100		103		105	
		初期被曝医療スクリーニング講習	初期被曝医療スクリーニング講習参加延べ数	実数のみ		実数のみ		実数のみ	
		学会発表+研修会参加等	研修会・学会等参加数(発表数)	実数のみ		実数のみ		実数のみ	

4

子ども議会での質問・意見と回答について

No	学校	質問事項	質問・意見の 要旨	答弁要旨	対応
3	安詳小	亀岡の自然環境「アユモドキの保護」について	亀岡にはスタジアムが建設される予定があり、アユモドキの保護など、サッカースタジアムの建設による環境問題についての考えを聞きたい。	「京都・亀岡保津川公園」にサンクチュアリを整備する予定。環境保全専門家会議でも、アユモドキの保全に関する実証実験の結果が出てから計画を見直すとされている。いずれにしても亀岡の自然を生かしたまちづくりを進めていかなければならない。	
5	東別院小	ごみ捨てをなくすことについて	ごみをすてる場所を設置して欲しい。また、ごみ処理に亀岡市がどのように取り組んでいるのか聞きたい。	公園や駅のまわりなどにごみ箱が設置されたこともあるが、家庭ごみなどが捨てられ、すぐに取り払われた。プラスチック製容器包装とペットボトルの分別収集を開始するなど、ごみ減量・リサイクルの取り組みを進めている。	
8	吉川小	地域のハトについて	私の地域にはたくさんのハトがいる。ハトのふんは体に害することがたくさんありどうにかして欲しい。	ハトは「鳥獣保護法」で守られており、勝手に捕まえたり、傷つけたりできない。餌をやらない、餌となるようなものを置かないことが大切。	
		ポイ捨てについて	ポイ捨ては、自然や地域にとってよいことではない。ごみを減らすことに協力して欲しい。	パトロールの実施や、地域等でのゴミ拾いに対して、ゴミ袋の配付や清掃用具の貸し出し、ゴミの受け入れ等の支援を行っている。また看板の設置やポスターの募集など、ゴミ減量への啓発普及にも努めている。	
10	保津小	亀岡市の歩道の現状とその整備について	道路に車いすの人専用の標識を作るなどすれば良いと考える。亀岡市では、障害のある人に優しいまちづくりをどのように進めているか聞きたい。	障害者基本計画を定め、暮らしやすいまちづくりを目指し取り組んでいる。またバリアフリー基本構想に沿い、重点整備地区(亀岡・千代川駅周辺)でバリアフリー化を進めている。その他の場所は、道路パトロールや自治会などからの指摘により修繕している。自治会をはじめ地域の方々と相談しながら整備を進めていくことが大切だと考えている。	
21	城西小	亀岡市内を流れる川の「アユモドキ」について	亀岡市内を流れる川のアユモドキを守るために、ごみそうじ活動の機会を増やしたり、石投げ禁止の看板を立てることはできないか。	ゴミのポイ捨て防止の看板を設置したり貸し出しをしている。これからも意見を伺いながら、新しいデザインの看板を製作したい。アユモドキは多くの方に守られて暮らしてきた。これからも、亀岡の環境のシンボルとして暮らしていけるようにアユモドキを守っていきたい。	